



12月27日 JTSU—E 大地申第3号

## 宇都宮運輸区発足および日光線・宇都宮線中編成ワンマン運転に関する申し入れ 提出！

12月24日大宮支社より「2022年3月ダイヤ改正及び宇都宮運輸区発足について」の提案を受け、大宮支社で最初の運輸区の誕生ということで多くの乗務員が注目している施策です。誰もが働きがいの持てる運輸区づくりが課題です。そこに新型車両が投入され中編成ワンマン運転が実施されるとなると、未だかつて無いほどのボリュームで現場は整理出来ていません。

鉄道の安全性・利便性・公共性や地域交通としての使命を果たすことは、中編成ワンマン運転においても何ら変わるものではなく、日光線・宇都宮線の安全・サービス品質の向上は必要不可欠です。

現場で働く者が安心して施策を担え、パフォーマンスが最大限に発揮できる施策にしているために申し入れを行います。

1. 宇都宮運輸区の担当線区と業務内容を明らかにすること。
2. 宇都宮運輸区のレイアウト、運転・車掌の行路数、準備時間等見直した箇所を明らかにすること。
3. 業務に関する必要な環境は整備すること。
4. 運輸区発足に伴うロッカー整理・引越しに費やす時間には超勤を付与すること。
5. 日光線・宇都宮線でのワンマン運転実施を決定した根拠を明らかにすること。
6. ワンマン運転実施に向けたハンドル操縦訓練で明らかになった問題点を示すこと。
7. 中編成でのワンマン運転における安全確保についての考え方を明らかにすること。また終日ワンマン運転できる根拠を示すこと。
8. 小山発(5:25)6両ワンマン黒磯行きには車掌を乗務させること。
9. お客さまの安全確保および利便性向上を目的とした新たな設備改善について明らかにすること。
10. ワンマン運転実施後、お身体の不自由なお客さまのご案内について考え方を示すこと。
11. 旅客からの暴力行為や鉄道凶行事件が発生した場合における乗務員の対応を明らかにすること。

ご利用するお客さまが安心・安全な輸送と、乗務員の不安を解消し、働く意欲の持てる職場環境・風土を創り出すよう求めています！